



水泳で世界を知ろう

白山市立笠間中学校 3年 水田 修平

僕は水泳を小学3年生の時からしています。水泳ではやくなりだしたのは小学6年生の冬に少しずつはやり今があります。水泳は国大大会に出場するには日本のきめられた大会で、参加標準タイムをきり、なおかつ日本のトップにいないと出場できません。これをしたのは中学1年生でした。テレビでは五輪や世界水泳、パンパシ、アジア大会などが地上派で流れたここ最近の大会です。これ以外にも世界の大会はたくさんあります。僕達の世代でも出場できる大会はあります。

僕はこの夏県中学で優勝することができました。これはとてもうれしかったし、まわりの人にはとても感謝しています。でも県で優勝しても全国大会に出場できませんでした。全国大会で優勝できたよろこびと世界大会で優勝できたよろこびは全然ちがうものだと思います。今年の世界水泳では3つの金がありました。それは星さんの200のバタフライ、渡部さんの200の平泳ぎそして瀬戸さんの400の個人メドレーです。これはテレビで見てた自分でも感動しました。僕はまだまだ泳ぐのが遅いんだなあとも思いました。今年の冬さらなる成長にむけて練習していきたいです。

僕らの世代がでれる大会は遠征や世界ジュニアなどがありますがこれに出場できる内容もすごいです。このような大会に出場できるのもたった数十人です。昨年12月に日本スイミングクラブ協会第11回豪州遠征がありました。この大会は男女あわせて13人でその中に石川県の鈴裕一郎がいました。個人出場種目で優勝でした。これをしったときびっくりしました。

僕は世界でたたかえる選手はすごいと思うし全国大会に出場できるだけでも僕はすごいと思いました。でも僕は春季のJOに絶対に出場したいです。出場して全国のはやい人と泳ぎしげきをもらいもっともっとはやりになりたいです。そのためにはもっともっとレベルをあげないといけません。だから毎日を大切にしていきたいです。

僕は水泳によって世界とつながる事もできると思ったし戦えるとも思いました。なのでたくさんの方がスポーツをして日本を盛り上げていく事が国際社会があんていしていけるといいますし、たくさんの方がスポーツをして目標を見つけることで国際問題がへっていくのではないかと僕は思います。